

- 従来の農泊実施組織を全市的に一元化し、観光コンベンション協会が事務局を受け持つことで持続可能な活動が可能。
- 農村・漁村の利を活かしたバラエティに富んだメニューで大規模校の受入も可能。
- 現代の大人の癒し体験や研修の場としての新しい需要にも積極的に挑戦。

山口県長門市



【実施体制】



【取組内容】

- 〈H29〉
- ・体験受入に対するノウハウや、安全管理に関する研修会の開催により、受け皿の基盤強化を図る。
 - ・モニターツアー、先進地視察を通して、具体的な滞在型プログラムを実現を図る。
- 〈H30〉
- ・体験予約システムを構築し、閲覧数の高いサイトにリンクすることで利便性や認知度の向上を図る。
 - ・農泊推進セッションに参加し、恒常的な受入に向けたスキルアップを図る。
 - ・体験交流イベントの告知用、あるいは営業活動に必要なパンフレットを作成。
 - ・体験型旅行商品を検証し、イベントに向けての土産物開発など専属の嘱託職員を配置して取り組む。

【特徴的な取組】

- 農業・林業・漁業・食・ものづくり・文化・自然等体験
- 農泊体験
- 郷土の食を活かしたウォーキングイベントの実施
- 体験プログラムをまとめた「ながとまち旅コレクション」の実施とグッズ等の商品開発



水引網体験

米・野菜・果樹の収穫体験

くじら文化通り史跡巡り体験



体験型教育旅行のパンフレット

桐田サミットに向け開発した土産物商品

体験サイトトップページ

【採択年度】
平成29年度
【事業実施期間】
平成29～30年度
令和元年度



全体MAP



事務局 長門市観光コンベンション協会

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約